

2006年2月25日
財団法人日本産業デザイン振興会

Japan Design - Good Design Award 50 Years - ジャパンデザインーグッドデザイン賞の50年ー展 ミラノサローネ会期中、日本を代表するデザインを世界に向けて発信

日本唯一の総合的デザインプロモーション機関である財団法人日本産業デザイン振興会(東京都港区、会長:山口信夫)は、グッドデザイン賞(Gマーク)創設50周年を記念して、4月5日から10日までの期間、イタリア・ミラノで開催されるミラノ国際家具見本市(通称:ミラノサローネ)の期間中に「Japan Design - Good Design Award 50 Years-ジャパンデザインーグッドデザイン賞の50年」展を開催します。

デザインや建築の美術館として世界的に著名なトリエンナーレを会場に、歴代のグッドデザイン賞受賞商品を出展するほか、自動車や家電、情報関連機器、住設用品などさまざまな分野で日本を代表する企業20社が参加し、グッドデザイン賞受賞対象を中心に、歴史的銘品、コンセプトデザインなどの展示を行います。各国から約30万人もの来場者がある世界最大級のデザインの祭典において、歴史と革新性で世界を先駆けるジャパンデザインのポテンシャルをアピールします。

< 展覧会概要 >

展覧会名: Japan Design - Good Design Award 50 Years-
会期: 2006年4月5日～10日 開場 10:30 終了 23:00
プレスプレビュー: 4月4日 12:00～15:00
オープニングレセプション: 4月5日 20:00～
デザインフォーラム: 4月8日 17:00～
会場: ミラノ・トリエンナーレ Triennale di Milano viale Alemagna, 6 2012, Milano

主催: 財団法人 日本産業デザイン振興会
総合プロデュース: 喜多俊之(工業デザイナー/グッドデザイン賞審査委員長)
クリエイティブディレクション: クリストフ・ラドル(アートディレクター)
スペースプランニング: マテオ・ヴェロチェローニ(建築家)

出展予定企業(五十音順):

株式会社イトーキ、株式会社INAX、株式会社岡村製作所、KDDI株式会社、コクヨ株式会社、三洋電機株式会社、株式会社資生堂、シャープ株式会社、セイコーエプソン株式会社、ソニー株式会社、東陶機器株式会社、トヨタ自動車株式会社、株式会社ニコン、株式会社日立製作所、富士通株式会社、ブラザー工業株式会社、松下電器産業株式会社 パナソニックデザイン社、三井不動産株式会社、ヤマハ発動機株式会社、株式会社良品計画(全20社)

出展予定内容:

トヨタ自動車 / i-unit (2005 年度グッドデザイン賞ベスト 15 受賞)、KDDI au design project “neon” (au design project は 2003 年度グッドデザイン賞受賞)、ヤマハ発動機 / R1 (1967 年度グッドデザイン商品選定)、天童木工 / バタフライスツール (1966 年度グッドデザイン商品選定) ほか



なお会期中の 4 月 8 日に、ジャパndeザインをテーマとするフォーラムを各国より第一線で活躍するデザイナーや建築家、キュレーターを招いて開催します。

<フォーラム概要>

日時: 2006 年 4 月 8 日 17:00 開始 (16:30 開場)

会場: ミラノ・トリエンナーレ Triennale di Milano viale Alemagna, 6 2012, Milano

出演者 (予定):

マリー＝ローラ・ジュッセ (Marie-Laure Jousset)

(ポンピドゥーセンター デザイン部門チーフディレクター)

著名な現代美術館であるパリのポンピドゥーセンターでデザイン分野のディレクションを担当。1996 年には同館で日本のデザインをテーマに企画展を行うなど、日本デザインへの造詣が深い。



マリオ・ベリーニ (Mario Bellini)

(建築家 / デザイナー)

1935 年生まれ。イタリアを代表する建築家 / デザイナーとして活躍。1960 年代よりオリベッティ社やカッシーナ社をはじめとする国際的な企業で多くの製品デザインを担当している。



隈 研吾(くま けんご)

(建築家)

1954 年生まれ。1990 年に隈研吾建築都市設計事務所を設立。住宅や商業施設、公共施設など広範な領域で多くの建築作品を手がけ、受賞歴・著書も多い。

平井和平(ひらい わへい)

(トヨタ自動車株式会社 常務役員)

1949 年生まれ。1972 年トヨタ自動車入社、第 2 開発センター第 2 デザイン部部長、ED スクエア(トヨタ・ヨーロッパデザイン・ディベロップメント)所長などを歴任し 2004 年より現職。



喜多俊之(きた としゆき)

(工業デザイナー / グッドデザイン賞審査委員長)

1942 年生まれ。1960 年代からデザイナーとしてイタリアと日本で活動を開始。液晶テレビやホームロボットなどの最新分野から家具、伝統工芸を活用したデザインまで幅広く手がけている。

(*) パネラーは 2 月 24 日時点での出演予定者で、変更になる場合があります。

開催期間中に出演関係者へのインタビュー等を希望される場合、事前に調整を致します。

ご希望の方は **3 月 10 日までに PR 事務局までお知らせ下さい。**

また期間中に現地取材ご予約がない場合で、本展の会場写真やレビューを希望される方には個別に対応致しますのでご相談下さい。

近日中に、グッドデザイン賞のウェブサイト「Japan Design - Good Design Award 50 Years-」展の専用ページを開設します。出展内容などは当ページにて随時お知らせする予定です。

<http://www.g-mark.org/2006milan/> (3 月 1 日頃公開予定)

ご参考:

グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は 1957 年に旧通商産業省により創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承する日本で唯一の総合的なデザイン推奨/評価制度です。生活のクオリティアップと産業の発展を導くための制度として、工業製品を中心に建築・環境分野やコミュニケーション活動分野、さらに先端的な技術分野での実験的デザイン、デザインを核とするビジネスモデルなどを対象に、これまでに 31,000 点以上ものグッドデザイン賞を選出しています。

ミラノ国際家具見本市(通称:ミラノサローネ)について

ミラノサローネは世界三大家具見本市のひとつとして開催され、インテリア・家具分野を中心に多くの企業やデザイナー、バイヤーらが参加するほか、近年では新しいデザインの傾向やトレンド発信の場としても注目を集め、世界中からの多くの来場者を数えています。今回の展覧会は、これまでのミラノサローネの歴史において日本の最新デザイン分野にフォーカスした企画として最大規模であり、各方面から大きな期待が寄せられています。

ミラノ・トリエンナーレについて

1923 年に装飾芸術の組織として設立されたミラノ・トリエンナーレの展示施設として 1933 年に完成。施設内のトリエンナーレ・ギャラリーではつねに先端的なキュレーションの展覧会が開かれ、アートやデザイン、建築文化発信の中核として世界的に知られています。

~ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 ~

「2005 年度 グッドデザイン賞」広報事務局 担当:鈴木、田中
東京都港区北青山 3-5-12 青山クリスタルビル 8F (株)オズマピーアール内
TEL:03-3403-0435 FAX:03-3403-0289